

令和7年度 第2回学校運営協議会 議事録

【開催日時】 令和7年10月18日（金） 10：30～12：00

【開催場所】 神奈川県立平塚湘風高等学校 応接室

【参加者】

～学校運営協議会委員～

本校PTA会長	伊沢 光洋 様
湘北短期大学准教授	小笠原大輔 様 (欠席)
学校法人鶴嶺学園校長	細田 俊哉 様 (欠席)
サンレジデンス湘南施設長	鈴木 剛 様
平塚市立神田公民館長	四宮 憲次 様
平塚市立横内中学校長	木村 一彦 様
田村地区自治連合会長	野島 健二 様

～本校教職員～

校長	小松 誉
副校長	萩原 益弘
教頭	諏訪部泰斗
事務長	清水 由也
総括教諭（研究開発）	由元 美保

【議事録】

（1）校長挨拶

- 先日発行されたPTA会報「湘南の風」について説明。特に、令和6年度の進路状況については、就職よりも進学を希望する生徒が増えてきた。生徒・保護者とも、進路を早く決めたい傾向が強く、入試の方法や時期の変化についての情報をしっかりと把握していく必要がある。
- 今年度改訂した学校案内パンフレットについては、学校説明会等で広く配布し、おおむね好評をいただいている。内容を生徒目線にしたことから、中学生やその保護者にも本校のことがわかりやすく伝わっているようである。
- 本日は、本校の文化祭である「湘風祭」を開催しているので、生徒の活動の様子をご覧いただき、ぜひ忌憚のないご意見をいただきたい。

（2）湘風祭見学

管理職の案内の下、湘風祭での生徒の活動の様子をご覧いただいた。

(3) 協議会委員からのご感想・ご意見、ご質問、協議等 ※【 】は本校職員回答

- 見学中、多くの生徒があいさつをしてくれて、気持ちよく見学をすることができた。学校の様子も少しづつ落ち着いてきているのを感じ、とてもいい雰囲気だった。
【→ 1か月に1度PTAと生徒会本部の生徒あいさつ運動を実施している。】
- 茶道部の茶会の様子を見学し、文化の香りがするいい文化祭だと感じた。
- このような学校行事は、日頃の教科の学習とは異なり、人として大切なことを身に付けるために必要であり、大切な機会であると思う。今後も学校行事の活性化を期待している。
- 販売団体がキャッシュレスになっていることに驚いた。
【→ 県立高校の文化祭では、すでに多くの学校がキャッシュレス化を実施している。直接生徒が金銭を扱わずに済むので、会計業務が軽減されるメリットがある。】
- 校内が暗いと感じる場所があった。県立高校における照明のLED化はどうなっているのか。
【→ 一部では始まっており、3か年計画で順次進行中である。しかし、1校につき8000万円程度の予算がかかるため、スムーズな全校設置は難しいのではないか。】

(4) その他、事務連絡

- 第3回学校運営協議会については、年度末に書面にて開催の予定である。
- 学校評価報告書については、年内に各グループ等で取りまとめを行い、1月初旬には各委員の方々に送付を予定している。その後、各項目に対する学校関係者評価を頂戴し、年度末に総合評価を再度取りまとめて報告する。
- ここ数年続いている新入学生の定員割れを打破するべく、湘風改革推進プロジェクトチーム（各グループ・各教科から選出したメンバーで構成）を中心に5か年計画のロードマップを作成して、全職員で学校改革に取り組んでいる。委員の方々にもお力添えをいただきたい。